## 被災代替家屋に係る固定資産税及び都市計画税の特例適用申告書

年 月 日

龍ケ崎市長様

申告者住所氏名(名称)電話番号

東日本大震災により滅失し、又は損壊した家屋に代わるものとして家屋を取得し、又は当該損壊した家屋を改築したので、地方税法附則第56条第11項の規定に基づく特例について、次のとおり申告します。

納税義務者	住所	□申告者に同じ	
	氏名 又は 名称	□申告者に同じ 被災家屋の所有者との関係 (	( )
代替家屋	所 在 地		
	家 屋 番 号	E	床面積 m²
	共 有 持 分	<b></b>	種類
	取得・改築年月日	年 月 日 柞	構造
	取得・改築の状況	□新築家屋の取得 □中 □その他(	中古住宅の取得 □被災家屋の改築 )
他市町村	付への申告の有無	□なし □有(平成 年	F 月 日申告 市町村)
被災家屋	所有者の住所	□申告者に同じ	
	所 有 者 の 氏名又は名称	□申告者に同じ	
	所 在 地	(家屋番号)	
	種類	床面積	共有 m² 持分
	処 分 方 法	<ul><li>□解体</li><li>□その他(</li></ul>	□売却 ) 年 月 日処分

## (概要)

東日本大震災により滅失・損壊した家屋(被災家屋)の所有者等が当該被災家屋に変わる家屋(被災代替家屋)を令和8年3月31日までに取得し、又は、改築した場合には、当該被災代替家屋に係る税額のうち、当該被災家屋の床面積相当分について、4年分2分の1、その後の2年分3分の1を減額する。